



「北光まつり」の取組がんばっています！

- 9月14日（火）わくわくタイムの代表委員会において、児童会本部より、10月7日（木）におこなわれる「北光まつり」のテーマについて、提案（ていあん）・承認（しょうにん）されました。テーマは『笑顔でハッピー！楽しさいっぱい 北光まつり！！』です。コロナで暗くなっている中、北光まつりで全校が楽しみ、笑顔いっぱいの時間をみんなで過ごすことでハッピーになってほしい、との願いから提案されたテーマです。
- そして、9月24日（金）のわくわくタイムに、6つの班にわかれて、はじめてのたてわり活動がおこなわれました。そこでは、自己紹介・お店の説明・役割分担などについてはなしがあり、その後、本番にむけてわくわくタイムの時間をつかって、準備（じゅんび）をすすめてきました。明日はお店のリハーサルそして本番は来週の木曜日です。それぞれのたてわり班で協力して、楽しい北光まつりにしましょう！



1班（赤）1年教室



4班（白）2年教室



2班（赤）3年教室



5班（白）4年教室

お店の準備の様子です！

- 以下の写真は、28日（火）のわくわくタイムの時間におけるお店の準備の様子です。29日（水）も準備をおこない、明日10月1日（金）には、お店のリハーサルをおこないます。そして、いよいよ10月7日（木）が本番です。楽しみですね～



3班（赤）5年教室



6班（白）6年教室



※どのたてわり班もくふうして取り組んでいて、素晴らしいです！！

『凡事徹底「一日一話」』より、ちょっといい話

- 以前、終業式などで話をしました『凡事徹底（ほんじてってい）』。それを実践されてきたイエローハット創業者（そうぎょうしゃ）の鍵山秀三郎（かぎやまひでさぶろう）さんの著書（ちょしょ）『凡事徹底「一日一話」』より、みなさんに読んでもらいたいちょっといい話をいくつかのせませす。少しでもふだんの生活、そして今後の人生に生かしてもらえたらうれしいです。

☆やればできる

『やる前から、「できる」か「できない」か思い悩（なや）む人がいます。そういう人は、どんなにいいことに気づいても、行動へ移（うつ）すことはありません。「できる」か「できない」かは、やってみなければわからないことです。やったうえで、やるべきかやめるべきかを判断（はんだん）しても遅（おそ）くはありません。すべては、最初の一步を踏み出す行動力にかかっています。』

☆大切なもの

『人の心や土の中の根っこは、目に見えないところで生き続けています。大切な存在（そんざい）でありながら、控え目にかくれています。しかも、育てるには手間ひまを要するものばかりです。表面で派手（はで）に脚光（きゃっこう）を浴びているものだけが大切なことではありません。大切なものほど目に見えません。目に見えるものばかりを追い求めていると、自分を失うことになります。』